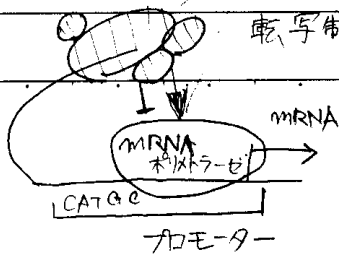


この2つの部分は、
折りたたまれて近づいている

Date 6.9.

No.



転写制限領域 = エンハンサー (↑)
インスレーター (↓)

組織特異的なエンハンサーと結合タンパク質がある。

転写活性化因子 ↑ 組織特異的にある。
転写抑制因子 ↓

転写に必要な近位の
DNA領域。

上流DNA領域

β-ガラクトシダーゼ

におきかえた → トランスジェニックマウス

ミオグニン遺伝子

マウスの体節部の

筋肉特異的な

筋肉特異的な

筋肉部のみ青く染まった。

転写に必要な領域

転写因子の組織特異的な発現を示す。

受容体遺伝子A



つまり膜内に入る許可証

これがない 1 2 4 は

分泌して、膜の外に行く。分泌型

膜貫通部位

選択的スプライシング [どこに行くか]を規定する。

